



# 第97回日比谷メーデー 開催される

第97回日比谷メーデー実行委員会主催の「第97回日比谷メーデーin亀戸中央公園」が5月1日に開催された。

日比谷野外音楽堂が建て替えて使用休止のため、今回は初めて東京都江東区の亀戸中央公園で開催され、大雨の中、労働者2千人が参加した。尚、悪天候のためデモ行進は中止となった。



開会宣言を行う横倉一夫さん

1886年5月1日、アメリカのシカゴの労働者が8時間労働制の確立を求めてストライキを行った。ストライキ中、参加していた労働者が警官によって射殺され、その事件への抗議集会に対しても弾圧が加えられ、多くの死傷者が出た。その後、現在に至るまで5月1日は労働者にとって特別な日として、世界中で行動が取り組まれている。日本におけるメーデーは1920年に始まり、26事件弾圧の戒厳令で中止になって以降、アジア・太平洋戦争が終わるまで開催

されなかった。そして終戦後の1946年に再開されて以降、今日まで続き、今年で第97回を迎えた。式典はオープニング後、10時から開会された。代表幹事の横倉一夫さん(国労首都圏本部書記長)が開会宣言を行い、議長団に全水道東京水道労働組合の松尾勲さん、全国一般労働組合東京南部の松井隆直さんが選出された。主催者を代表して、代表幹事の渡邊洋さん(全国労働組合連絡協議会議長)が挨拶。連帯挨拶を第97回中央メーデー実行委員会の黒澤幸一さん、東京都労働組合連合会の中川崇委員長が行った。来賓として東京都産業労働局の関口尚志次長が挨拶した。

メッセージの披露を東京都高等学校教職員組合の小浦翔太さんが行い、続いて決意表明・訴えが、「最賃・労働法制について」郵政産業労働者ユニオンの松原義孝さん、「外国人労働者について」移住者と連帯する全国ネットワークから行われ、最後に5・3憲法大集会実行委員会の菱山南帆子さんから集会参加への訴えが行われた。

第97回日比谷メーデーのアピールを日本電気計器検定所労働組合の都田真人さんが読み上げて全体の拍手で採択された。議長団解任後、代表幹事の中島由美子さん(中小民間労組懇談会代表)の閉会挨拶、団結がんばろうで式典を無事に終えた。

# 復帰54年第49回5・15沖縄 平和行進に青年部が参加

「復帰54年第49回5・15沖縄平和行進」および「5・15平和とくらしを守る県民大会」が5月15日、16日にかけて開催され、国労からは4名が参加した。また、地域からも国労組合員の参加があった。

15日に那覇文化芸術劇場では琉球大学名誉教授である高良鉄美氏から、「5・15の国際的、憲法的意義」と題して、アメリカから日本へ返還される当時の沖縄での苦労など報告を受けた。

続いて、主催者挨拶、共催挨拶、連帯挨拶を受け、韓国からのゲスト紹介を経て、嘉手納・普天間の各コーズの団長・副団長、交通責任者の紹介と決意表明を受け、「日本は戦争をしない。させない、対話による平和解決をしていく」ことを確認し、がんばろうで団結式を締めた。

## 【お詫びと訂正】

国鉄新聞第3310号(2026年5月1日)2面の【2026年春闘各社回答内容について】表内で「西日本」の賃金改善・その他の項に誤りがありましたのでお詫びして訂正致します。

【誤】	●シニア社員基本給に12,200円加算●ハーフは7,320円加算●契約社員時間給75円加算
↓	
【正】	●シニア社員基本給に10,000円加算●ハーフは6,000円加算●契約社員時間給65円加算

**がん保険にできることを、もっと。**

**NEW 「生きる」を創るがん保険 WINGS**

**No.1** アフラックがん保険 医療保険 有給特約付 有給3年延長 インシデンス生命保険累計

**1 幅広い保障で 経済的負担をサポート**  
治療前の検査から治療後の外見ケアまで幅広い保障でしっかり備えることができます。

**2 付帯サービス<アフラックのよりそうがん相談サポート>**  
アフラックのよりそうがん相談サポーターがさまざまな悩みの解決をサポート  
「がんかもしれない」と思ったときから専門知識を持つ相談員が親身にお応えします。

**生きるためのがん保険Days1 WINGS**

精密検査	要精検後精密検査給付金(※2)	検診ごとに1年に1回	2万円
診断	診断給付金	一時金として	がん 50万円 上皮内新生物 5万円
	特定診断給付金(※3)	一時金として	がん 50万円
	複数回診断給付金	1回につき	がん 50万円 上皮内新生物 5万円
入院	入院給付金	1日につき	10,000円
	通院給付金	1日につき	10,000円
治療	治療給付金	受けた月ごと	10万円
	特定保険外診療給付金(※3)(※4)	受けた月ごと	50万円
	がんゲノムプロファイル検査給付金(※5)	受けた月ごと	10万円
	自己負担額と同額(通算2,000万円まで)		
先進医療・患者申出療費	がん先進医療・患者申出療費給付金(※3)	一時金として1年に1回	15万円
	がん先進医療・患者申出療費一時金(※3)		

さらにニーズにあわせて特約を付加して、保障を強化

外見ケア	(外見ケア特約) 外見ケア給付金(※3)	①顔・頸部の手術・手足の切断術 ②各1回ずつ	20万円 10万円
	特定保険料払込免除(※3)	免状事由に該当したとき以後の保険料はいただきます(保障は継続します)	

契約年齢:0歳~満85歳まで (要精検後精密検査給付金は満20歳~満55歳まで)

**保険料例(団体取組/月払)**

左記プランの場合<外見ケア特約><特定保険料払込免除特約>付き 解約払戻金なしタイプ 定期タイプ 保険料払込期間:終身<要精検後精密検査給付金><特定保険外診療給付金>ががんゲノムプロファイル検査給付金><がん先進医療・患者申出療費給付金><がん先進医療・患者申出療費一時金><外見ケア給付金>は10年更新

契約日の 年齢	男性	女性
20歳	2,833円	3,133円
30歳	3,904円	4,255円
40歳	5,702円	5,883円
50歳	8,663円	7,112円
60歳	13,644円	8,595円

2022年6月22日現在

(募集代理店)(アフラックは代理店制度を採用しています) アベニール株式会社 〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階 TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

(引受保険会社) アフラック 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル19階 TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885

16日の平和行進は、嘉数高台公園出発の普天間基地を通る「普天間基地コース」と、読谷村陸上競技場出発の嘉手納基地を通る「嘉手納基地コース」の2コースに分かれ、県民大会が開催されるAgreドーム北谷を目標し行進をおこなった。

国労は、午前中に普天間基地コースの行進団と共に行進をし、午後からは嘉手納基地コースの行進団に合流して総距離12・9kmを歩き切った。その後引き続き、5・15平和とくらしを守る県民大会に参加した。

来賓の沖縄県知事の玉城デニー氏の挨拶、海外ゲストとして韓国から平和主義者として韓国から平和主義者から挨拶があり、大会宣言が採択され、総勢2000名の参加者によるがんばろう三唱で2日間の平和行進を締め括った。また、17日には国労参加者だけで糸満市にある沖縄県営平和祈念公園に向かった。



沖縄平和行進参加者(左から松本・工藤・竹内)

## 速報・組織拡大

◎近畿地方本部・大阪貨物分会 徳田哲也さん60歳 4月21日付  
◎北海道本部・輪西車両所分会 藤井勇聡さん28歳 5月25日付